

(2011/07/27 現在)

高橋 純 (たかはし・じゅん)

富山大学人間発達科学部・准教授

<http://takalab.net/> takahasi@edu.u-toyama.ac.jp



略歴：

1972年神奈川県横須賀市生まれ。横浜国立大学教育学部卒業、横浜国立大学大学院教育学研究科修士課程修了。修士(教育学)。富山大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。園田学園女子大学情報教育センター・助手を経て、現職。富山県総合教育センター客員教授(2008～)。上越教育大学客員研究員(2008～2011)、独立行政法人メディア教育開発センター客員准教授(2007～2009)。その他に横浜国立大学教育人間科学部(2005～)、静岡大学情報学部(2004)、富山県看護協会(2005～)、富山市医師会看護専門学校(2002～)等の講義を担当。

研究分野：

教育工学，教育の情報化に関する研究に従事。情報教育，教科指導における ICT 活用，校内の情報環境の整備，校務情報化，教員研修など。教育の情報化関連企業との共同研究多数。

委員等：

文部科学省「教育の情報化に関する手引作成検討会」委員(2010, 2008 年度)，文部科学省委託事業「先導的教育情報化推進プログラム」委員(2007～2009 年度)，「ICT を活用した教育の効果の調査」委員(2006 年度)，「校務の情報化の現状と今後のあり方に関する研究」作業部会委員(2006 年度)，「e-Japan 実現型教育情報化推進事業」推進会議委員(2005 年度)等を歴任。第 17 回日本教育工学会研究奨励賞受賞(2002 年)。日本教育工学会評議員，編集委員会委員，広報委員会委員。日本教育工学協会理事。

論文等：

- ・高橋純・堀田龍也(2008): 小学校教員が効果的と考える普通教室での ICT 活用の特徴, 日本教育工学会論文誌, Vol.32, Suppl., pp.117-120
- ・堀田龍也・高橋純・丸山紋佳・山西潤一(2008): 一斉授業の授業過程における ICT 活用の目的・頻度・タイミングに関する調査, 日本教育工学会論文誌, Vol.32, No.3, pp.285-291
- ・Jun TAKAHASHI, Tatsuya HORITA, Jun-ichi YAMANISHI(2007): Are Moving Images or Still Images the Better Teacher Images in e-learning? Proceedings of ED-MEDIA 2007, AACE, pp. 914-921 (Full-paper)
- ・高橋純・山西潤一・佐々木和男(2003): 高齢者に対応したコンピュータ画面上の文字の配色とサイズの検討, 日本教育工学会誌 Vol.27, No.2, pp127-134 など多数。

著書：

- ・高橋純・堀田龍也編著 (2011) : 『フラッシュ型教材のススメ』 旺文社
- ・高橋純・堀田龍也編著 (2009) : 『すべての子どもがわかる授業づくり - 教室で ICT を使おう -』 高陵社書店
- ・高橋純・堀田龍也編著 (2006) : 『映せばわかる プロジェクタ活用 50 の授業場面』 高陵社書店など多数。